

補助金等支出明細書

法人名	(社)日本機械学会		
1. 補助金等の名称	第12回ロボットグランプリ		
2. 課題名			
3. 事業の目的及び内容			
	(1)目的	ものづくりに対する啓蒙活動を行う	
	(2)具体的な内容	大道芸ロボットコンテスト, ロボットランサー競技, ロボットスカベンジャー競技の3競技を行	
4. 交付実績額			1100千円(A)
5. 補助金等における管理費			
	(1)人件費		千円
	(2)一般管理費		千円
	(3)その他の管理費		
		内容	金額
			千円
			千円
		合計	千円
		合計	千円
6. 外部への支出			
	(1)外部に再補助・再委託等されているものに関する支出		
	支出内容	支出先	金額
	会場借料	ムラック	760千円
	消耗品費	クワバラ精工	235千円
	謝金	HULAHOOP	105千円
		合計	1100千円(B)
	(2)(1)以外の支出		
	支出内容	支出先	金額
			千円
			千円
			千円
		合計	1100千円
7. その他			
	内容	金額	
		千円	
		千円	
	合計	千円	
8. 再補助・再委託等の割合			%(B/A)

補助金等支出明細書

法人名	(社)日本機械学会		
1. 補助金等の名称	高校生, 大学生の参加によるシンポジウム「原子力の未来について考えよう」		
2. 課題名			
3. 事業の目的及び内容			
	(1)目的	現在の技術を継承し, 高校生と大学生が原子力発電への理解を深める	
	(2)具体的な内容	原子力施設と地盤及び地震対策, 高速増殖炉「もんじゅ」の利用, 将来の原子力政策などについての特別講演を実施	
4. 交付実績額			800千円(A)
5. 補助金等における管理費			
	(1)人件費		千円
	(2)一般管理費		千円
	(3)その他の管理費		
		内容	金額
			千円
			千円
		合計	千円
		合計	千円
6. 外部への支出			
	(1)外部に再補助・再委託等されているものに関する支出		
	支出内容	支出先	金額
	会場借料	プラザ萬象	116千円
	消耗品費		133千円
	謝金		107千円
	その他		444千円
		合計	800千円(B)
	(2)(1)以外の支出		
	支出内容	支出先	金額
			千円
			千円
			千円
			千円
		合計	1100千円
7. その他			
	内容	金額	
		千円	
		千円	
	合計	千円	
8. 再補助・再委託等の割合			%(B/A)

補助金等支出明細書

法人名	(社)日本機械学会		
1. 補助金等の名称	平成20年度産業技術研究開発委託費		
2. 課題名	製品の幾何公差(GPS)の標準化に関する調査研究		
3. 事業の目的及び内容			
	(1)目的	GPSの理解・導入の実態を調査分析し、GPSの標準化と普及を図る。GPSの原案作成を行い、国際規格原案作成に反映させるべく国際会議で主張する。	
	(2)具体的な内容	ISO/TC213, TC10の国内対応委員会を設置して原案審議を行うと共に、セミナー等様々な工夫を考案し、理解と普及促進を図る。同時にアンケート等により、産業界におけるGPS導入の状況の実態を調査する。	
4. 交付実績額			18,140千円(A)
5. 補助金等における管理費			
	(1)人件費	3,320千円	
	(2)一般管理費	1,536千円	
	(3)その他の管理費		
		内容	金額
		なし	千円
			千円
		合計	千円
		合計	4,856千円
6. 外部への支出			
	(1)外部に再補助・再委託等されているものに関する支出		
	支出内容	支出先	金額
			千円
			千円
			千円
		合計	千円(B)
	(2)(1)以外の支出		
	支出内容	支出先	金額
	アルバイト	(株)スタッフサービス他	2,692千円
	リース費	オリックスレンテック	372千円
	印刷製本等	春恒社	760千円
			千円
		合計	3,824千円
7. その他			
	内容	金額	
	委員会・普及活動関連費用(謝金・国内旅費等)	3,076千円	
	海外旅費(ISO国際会議)	6,174千円	
	通信費等	210千円	
	合計	9,460千円	
8. 再補助・再委託等の割合			%(B/A)

補助金等支出明細書

法人名	(社)日本機械学会		
1. 補助金等の名称	平成20年度産学連携製造中核人材育成事業		
2. 課題名	メカトロニクス・ロボット分野のモジュール製品製造現場における中核人材育成		
3. 事業の目的及び内容	<p>(1)目的 メカトロニクス・ロボット分野における製造現場では、従来、製造現場の技術・ノウハウは、現場教育(OJT等)によってベテランから若手技術者に対して伝えられてきたが、こうしたベテラン人材が2007年以降、大量に定年退職を迎えることから、彼らが持っている技術・ノウハウを若手技術者に伝えることが困難になってきている。 このような状況の中で、機械、電子、IT等、多様な技術を統合したメカトロニクスシステムの構成要素となるモジュール製品の開発、設計に携わる現場技術者に不可欠な問題解決、統合能力、適応能力を備えた中核人材を、全国規模の産学の英知を終結して育成する。</p> <p>(2)具体的な内容 本事業では、メカトロニクス・ロボット分野の技術を体系的に習得できる教育プログラム(モジュール)を構築する。この教育コンテンツを中堅・中小企業を含めて誰もが気軽に活用できる場として、高度な教育機能を有する教育機関と製造企業の事業者とが協力して、関東(3拠点)ならびに東海、九州に自立化教育研修拠点を構築するための具体案策定を行う。</p>		
4. 交付実績額			116,720千円(A)
5. 補助金等における管理費			
	(1)人件費	16,565千円	
	(2)一般管理費	5,512千円	
	(3)その他の管理費		
		内容	金額
		なし	千円
			千円
		合計	千円
	合計	22,077千円	
6. 外部への支出			
	(1)外部に再補助・再委託等されているものに関する支出		
	支出内容	支出先	金額
	事業費	東洋大学	8,700千円
	事業費	群馬大学	10,557千円
	事業費	茨城大学	8,318千円
	事業費	名城大学	9,345千円
	事業費	九州工業大学	8,397千円
		合計	45,317千円(B)
	(2)(1)以外の支出		
	支出内容	支出先	金額
	事業費(カリキュラム開発経費ほか)	三美印刷 ほか	49,326千円
			千円
		合計	49,326千円
7. その他			
	内容	金額	
		千円	
	合計	千円	
8. 再補助・再委託等の割合			38.82%(B/A)